



中央大学経済研究所 創立50周年記念 公開講演会

テーマ

「農業立国に舵を切れー 世界の中の日本農業」



日時

2013年12月6日(金)

15時00分～16時30分

会場

中央大学
多摩キャンパス
8号館2階8206教室
(8205教室にてライブ中継)

講演者

山下一仁氏

キヤノングローバル戦略研究所研究主幹
農学博士(東京大学)

講演の概要

日本の農業は弱者であるという通念がある。しかし、日本農業は多くのポテンシャルを有しており、TPPに参加すると壊滅されると言われるコメでも、単独で輸出を行っている農業者がいる。高齢化、人口減少時代では、高い関税で縮小する国内市場を守るだけでは、農業は安楽死するしかない。これまで農業を衰退させてきた原因に農政がある。農業の発展のために必要な農政の転換を提示する。